平成25年度　Aブロック勉強会　アクションプラン

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成26年１月30日（木）

◆個人で考えた問題の定義（なにが問題の本質か）

患者自身がお薬手帳のメリットを実感できていない事、お薬手帳の意義を説明する時間がない事

お薬手帳の有用性を理解されていない事　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　が問題

◆班で考えた問題の定義（なにが問題の本質か）

お薬手帳の意義が理解されておらず活用されていない事　　　　　　　　　　　　　　　　　　　が問題

◆アクションプラン

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|

|  |  |
| --- | --- |
| A1　班 | 目標：【お薬手帳】99％の患者さんにお薬手帳を持ってきてもらう |

　　目標にいたる具体的な解決策

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| いつ（実施時期） | ２月中に | 誰が（実施主体） | 本日参加した４名で |
| 誰に（働きかけ先） | 患者さん全員に |
| どのように（方法） | お薬手帳の必要性を短い文章でシールにして貼るシールの内容、色などメールや会議で班長がまとめる字は大きく、少ない文字数で飲み合わせなど一言で分かりやすい言葉でちょっとカラーで目立つように絵や具体例も有用 |
| 備考 |  |

 |

◆振り返り

①他の薬局の状況や取り組んでいる事を聞くと、まだまだ自局でもやるべき事があると感じた。

②アクションラーニングは初めてだったが、班長司会の下よく意見がでてまとまった。参加者が少なくて残念。

③3/6現在、**すでにアクションプランのシール作成、各薬局に配布して患者さんに呼びかけている。**

　　**反応を見てブロック全体に広げて行きたい**。